

「天然ガススタンド併設給油取扱所の停車スペースの共用化に係る安全対策のあり方に関する検討会」の開催

危険物保安室

1. 背景・目的

給油取扱所内に天然ガス自動車の天然ガス充電設備を設置する場合、万が一ガソリン流出事故が発生した場合における火災安全の観点から、消防法令の規定により、天然ガス充電設備は給油取扱所の給油空地（※）外に設置することとされています。

一方、規制改革会議において、天然ガス充電のための停車スペースと給油のための停車スペースの共用化が国際先端テストの議題として取り上げられ、平成25年6月14日に、「消防庁は、天然ガス自動車の普及拡大を図るべく、ドイツ等諸外国の事例を踏まえ、天然ガス充電設備を併設した給油取扱所において、天然ガス充電のための停車スペースと給油のための停車スペースを共用化するための方策につき、経済産業省及び事業者を含めた検討会において検討し、結論を得る。（平成25年度検討開始、平成27年結論、結論を得次第措置）」ことが閣議決定されたところです。

これを受け、消防庁では「天然ガススタンド併設給油取扱所の停車スペースの共用化に係る安全対策のあり方に関する検討会」を開催し、天然ガススタンド併設給油取扱所の停車スペースを共用化するために必要な安全対策のあり方について検討することとし、8月29日に第1回目の検討会を開催しました。

※給油空地とは、自動車等が当該空地からはみ出さずに安全かつ円滑に給油を受けることができる広さを有する等の要件を満足する停車スペース。

2. 検討項目

検討会では、主に次の項目について検討を行います。

- ・天然ガススタンド併設給油取扱所の停車スペースの共用化に係る火災危険性に関する事項
- ・天然ガススタンド併設給油取扱所の停車スペースの共用化に係る安全対策のあり方に関する事項

3. 第1回検討会の内容

第1回検討会では、検討の経緯、国際先端テストでの議論等について事務局からの説明、質疑応答が行われた後、今後の検討方針等について審議が行われました。

4. 検討会のスケジュール

- ・第1回 平成25年8月29日
- ・第2回 平成26年1月（予定）
- ・第3回 平成26年3月（予定）

天然ガススタンド併設給油取扱所の停車スペースの共用化に係る安全対策のあり方に関する検討会構成員

（敬称略・五十音順）

【座長】

林 光一 青山学院大学 理工学部 教授

【委員】

宇佐美 三郎 全国石油商業組合連合会 理事
 太田 剛行 一般社団法人日本自動車工業会 安全部会防火分科会委員
 大谷 英雄 横浜国立大学大学院 環境情報研究院 教授
 川田 等 危険物保安技術協会 企画部長
 清水 秀樹 石油連盟 給油所技術専門委員会委員長
 高橋 俊勝 川崎市消防局 予防部 危険物課長
 塚目 孝裕 消防研究センター 技術研究部特殊災害研究室長
 鶴田 俊 秋田県立大学システム科学技術学部 教授
 原 裕一 一般社団法人日本自動車工業会 排ガス・燃費部会 代替燃料分科会 NGV-WG委員
 平瀬 裕介 一般財団法人日本ガス協会 天然ガス自動車室長
 堀 信之 大阪市消防局 予防部 規制課長
 松崎 敏志 日本ガソリン計量機工業会
 松本 一哉 高圧ガス保安協会 高圧ガス部長
 三石 洋之 一般財団法人日本自動車研究所 FC・EV研究部次長
 山口 克己 東京消防庁 予防部 危険物課長



問い合わせ先

消防庁危険物保安室 危険物施設係 中嶋
 TEL: 03-5253-7524